

書面表決結果

令和3年度 第2回恵庭市生涯学習推進協議会

※敬称略

【出席者】 16名

松田、太田、松井、三科、高橋、結城、塩野、井上、加藤、向井、相馬、池川、大嶋、岡、水野、茶園

【欠席者】 0名

(1) 【意見交換】 第5期恵庭市生涯学習基本計画 令和3年度委員評価について

[質問・意見等]

A委員：参集できる状態になったら活動していきたい。

B委員：概ね妥当な評価と思うが、市職員と委員が直接話し合う機会があった方が、次に繋がる方策ができると思う。しかし、コロナ禍においてはその願いも難しいことから、委員の評価や想いを汲んでいただき、次年度の事業計画に活かしてほしい。

[市教委回答]

ご意見ありがとうございます。

令和3年度事業評価について、「事業評価（基本目標・重点施策視点）」と「意見交換・アイデア出し」を二段構えとして、随時「担当委員」と「行政担当者」にて“個別”に対話を行っていただいております。

その後、「生涯学習推進協議会」と「生涯学習推進会議」の合同会議にて、事業評価結果を“組織単位”で共有する予定でありました。

組織単位の共有については、書面による共有となってしまいましたが、委員の評価や想いをできる限り汲んでいただけるよう、各課へ共有していきたいと考えております。

また“随時担当委員と行政担当者が個別に対話を行う手法”についても、一部課題が生じておりますので、令和4年度以降の評価手法について、検討していきたいと考えております。

(2) 【協議事項】 令和3年度「かつてに表彰」推薦団体・個人について

推薦団体：チームS o u

【表彰対象である】 16名

[理由]

C委員：市内で多様な活動を展開し、幅広い市民が参画する機会となっている。

D委員：今後も様々な活動を頑張っていたきたい。

【表彰対象ではない】 0名

推薦団体：チーム絆花

【表彰対象である】 16名

[理由]

C委員：子どもたちの成長を地域で支えるとともに、舞台表現活動を通し、地域の方々をはじめとした市民にとっても学びとなっている。

D委員：コロナ禍で活躍の場が少なく残念だが、期待したい。

【表彰対象ではない】 0名

推薦団体：若草地区通学合宿実行委員会

【表彰対象である】 16名

[理由]

C委員：9年間にわたって趣向を凝らしながら、通学合宿を継続してきたため。

D委員：これまでの活動お疲れ様でした。またいつか、通学合宿が実施できるようになることを期待したい。

【表彰対象ではない】 0名

推薦個人：向井 凌介

【表彰対象である】 14名

[理由]

D委員：社会人になっても、これまでの経験を活かして頑張りたい。

【表彰対象ではない】 1名

[理由]

B委員：社会教育委員活動との区別が難しいため。

(3)【情報提供】 恵庭市生涯学習施設かしわのもり 指定管理先の決定について

[質問・意見等]

E委員：十分確認されていると思うが、今後も住民主体の運営、特に参画の面において、行政としてのチェック機能を果たしてほしい。

F委員：決定後に質問・意見を求めるのはどうなのか？

[市教委回答]

ご意見ありがとうございます。

恵庭市生涯学習施設かしわのもりの指定管理者制度導入について、恵庭市生涯学習施設かしわのもり運営協議会やかしわのもり関係団体等を中心に協議を進め、令和3年度第1回恵庭市生涯学習推進協議会にて途中経過を報告させていただきました。

その後、事業者選定審査会、候補者選定委員会等の各種委員会を経て、この度市議会において指定管理先の決定を受けたところでございます。

指定管理先の決定について、委員会や審査会に対し生涯学習推進協議会の意見を付与することは難しいことから、指定管理先の決定後に「情報提供」事項として協議会の皆様へ共有させていただき、決定を受けた指定管理先に対する質問や要望としてご意見を賜りたい次第でございます。

説明不足となってしまう申し訳ございませんが、今後も皆様の貴重なご意見等をいただきたいと考えておりますので、ご理解ご協力の程よろしくお願いたします。